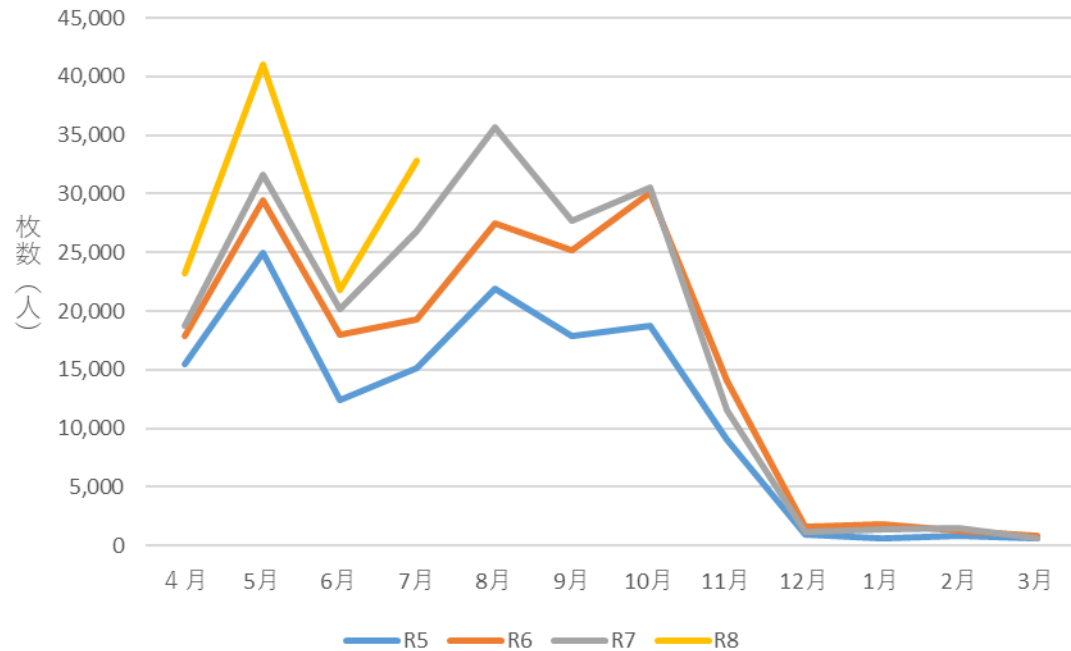


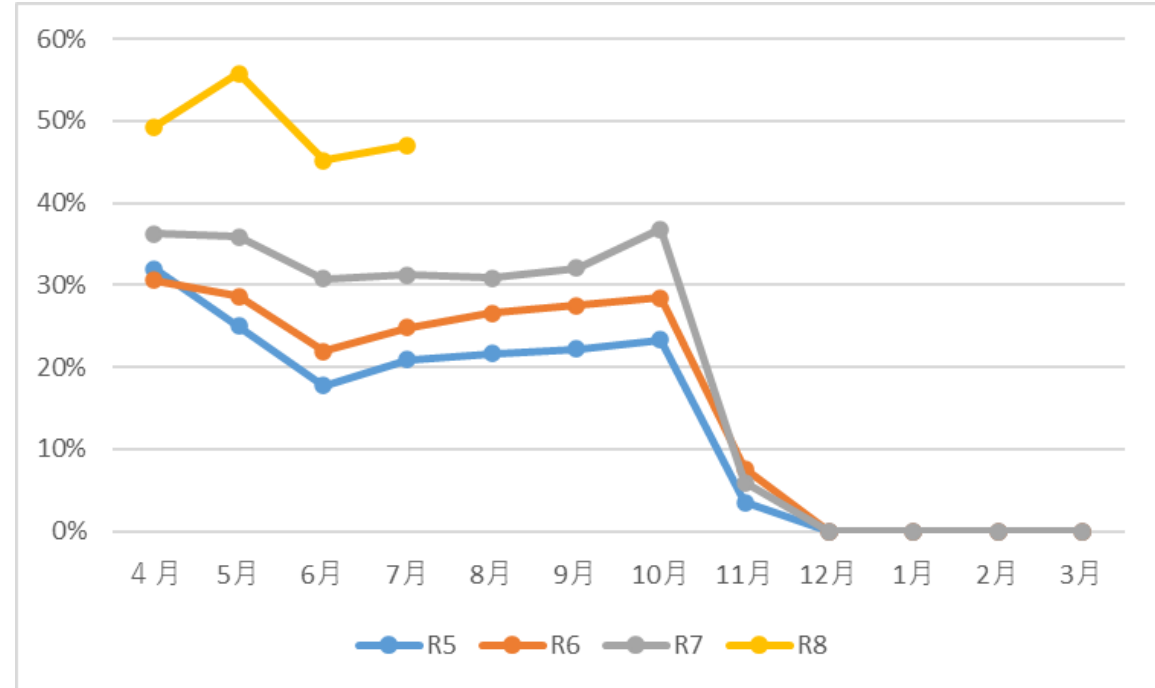
地鉄立山線の利用状況について

資料1-1：立山線利用促進プロジェクトチーム

■ 電鉄富山駅－立山駅のきっぷ販売枚数から利用者数を推定



■ 左記利用者数のうちWEBきっぷの利用割合



● 利用者数の増

コロナ禍からの回復に伴い、アルペンルートの入込数と連動して増加傾向（R8年7月までの累計で、前年同期比約20%増の約11万人が利用）

● 年間を通じた特徴

利用は4月から11月に集中し、アルペンルートの営業期間や繁忙期と連動

● WEBきっぷの利用割合の増加

アルペンルートと立山線の乗車券がセットになったWEBきっぷの利用割合が年々増加
外国人を含む個人観光客の増加により、鉄道を利用してアクセスする観光客が増加していると考えられる

※数値は、富山地方鉄道提供の切符販売枚数に基づく延べ利用者数の推計値

・立山線の利用増には、アルペンルートの入込数増加が大きく寄与

・アルペンルート入込数の増加要因として、北陸新幹線敦賀延伸やトロリーバスのラストラン等に加え、WEBきっぷの普及やプロモーションの強化が挙げられる

・立山線利用者数の維持・拡大には、WEBきっぷとの連動や一体的なプロモーション、アルペンルートを利用しやすくする仕組みづくりが必要

地鉄立山線利用促進の取組みについて

資料1-2：立山線利用促進プロジェクトチーム

直通特急（スーパーたてやま号）

【富山地方鉄道】

- ・電鉄富山駅から立山駅をノンストップで結ぶ特急列車を運行（R8.4～）
- ・アルペンルートの営業に合わせた期間（4月15日～11月30日）の運行
- ・所要時間は従来より10分程度短縮

座席確保車両

【富山地方鉄道・立山黒部貫光】

- ・電鉄富山駅から立山駅までの移動の利便性・快適性を高めるため、アルペンルートのWEBきっぷ「富山地鉄でゴー！WEBきっぷ」の利用者が着席できる車両を設定（R8.6～）
- ・地鉄電車での着席確保と立山ケーブルカーへの接続を組み合わせた商品を実証販売

優先入場券の販売

【富山地方鉄道】

- ・アルペンルート観光後の立山駅からの移動を円滑にするため、立山駅発の対象列車に「優先入場券」を設定（R8.9～）
- ・通常の改札開始より10分早い出発時刻20分前から入場でき、混雑時でも余裕をもって列車に乗車し、確実に着席することなどが可能

電鉄富山駅・扇沢駅間の通り抜けWEBきっぷの先行販売

【立山黒部貫光】

- ・電鉄富山駅・扇沢駅間の通り抜けWEBきっぷを、双方向・枚数限定で実証販売（R8.3）
- ・立山線利用者が、通り抜けWEBきっぷを一般販売に先立って購入することが可能



スーパーたてやま号

立山駅・優先入場券のご案内

富山地方鉄道立山駅で優先的に入場して乗車できるデジタルチケットです。
1列車あたり40枚まで販売します。座席指定ではありません。
大人500円、小人250円。
乗車券は、別途必要です。特急の場合は、特急券も。

★日時・便の変更は無料で何回でも行えます。払い戻しは1名あたり210円の手数料を頂きます。

★変更は、出発時刻の10分前まで、キャンセルは、30分前まで可能です。

お支払方法はクレジットカードのみです。



※混雑時の改札前（一般列）の様子

購入に進む

アルペンルート・時刻表検索（往復用）



↑立山駅での改札待機列の様子

←優先入場券購入画面

地鉄立山線利用促進の取組みについて

資料1-3：立山線利用促進プロジェクトチーム

プロモーション等

【県】

- SNS等によるプロモーション
- ・ SNS向けのリール動画を作成・投稿し、立山線及び沿線の魅力を発信
- るるぶ特別編集版の作成（R8.10予定）
- ・ 立山線及び沿線の立ち寄りスポットなどを紹介する情報誌を作成
- ・ 駅や観光案内所の他、大手書店等にも配架し、旅行検討層へ訴求
- ・ デジタル版をWEBサイト等に掲載し、SNS等ともあわせてプロモーションを展開



立山線を利用した企画の実施

【県】

- ・ 職員が発案したアルペンルート繁忙期以外の利用促進企画を実施
- ① 立山線×サイクリング プロジェクト（R8.11.7）
自転車を積み込めるサイクルトレインで移動し、立山駅から下り坂（ダウンヒル）を疾走するガイド付きサイクリングツアー
- ② 貸切列車を活用した冬季謎解きトレイン企画（R8.12.5、6）
冬季の立山線利用促進に向け、貸切列車と立山駅周辺を活用した体験型謎解きイベントを実施

沿線住民等と協力した取組み等

【立山町】

- ・ 多手山プロジェクト
沿線住民等による観光客へのお手振り（4月）
- ・ 立山あーとれいん
公募した写真や小学生の絵などを車内に中吊り

撮り鉄の丘整備

【富山市】

- ・ 絶景スポットである千垣橋梁近くに展望台を整備し、新たな観光スポットとしてPRする予定

観光客への案内強化

【その他】

- ・ インバウンド旅行客の増加に伴い、立山線及び沿線の魅力を伝える多言語解説案内を整備予定（R8年度中）
- ・ WEBやSNS等で公共交通でアルペンルートへ行くモデルコースの紹介や、旅行行程検討の参考となる情報やモデル的な行程を検索できるガイドページなど情報発信を実施

（モデルコース：<https://www.infotoyama.com/itineraries/alpengo>

参考情報・行程検索：<https://www.transport-tt.com/Alpine-Toyama/top.php>）

人流カウンターの設置

【その他】

- 立山駅に人感センサーによるカウンターを設置し利用動向を把握（R8.4～）